

# 学校林整備作業

8月2日(日)に小海高等学校の学校林整備作業を行いました。1学年の生徒達が、山の中に入って木を傷めてしまうツルを切ったり、伐採を見学したりしました。どれも価値のある森を作るのに必要な作業です。



いざ、森の中へ！



ツルは木に巻き付き、締め付けて木を傷めてしまいます。それを防ぐためにツル切りをします



実際に伐採を見学しました。伐採した木は、チェーンソーで切り分け学校へ運び、冬期間中の薪ストーブの燃料になります。

森は保護するだけじゃなくて、十分に育った木は切って新しい木を植えることが重要なんだ。小海高校のまわりにある森だって自分たち次第で価値のあるものになるんだよ！

